

Rapid7 社の IT 資産脆弱性管理ツール販売開始

2014年10月17日

株式会社インテリジェント ウェイブ (東京都中央区新川、代表取締役社長:山本 祥之) は、Rapid7 LLC (米国マサチューセッツ州ボストン、CEO: Corey Thomas) と国内での販売代理店契約を締結し、2014年 10月 20 日より IT 資産脆弱性管理ツール Nexpose、Metasploit の販売を開始します。





脆弱性の診断管理ツール: Nexpose (ネクスポーズ)

侵入テストによる脆弱性検証ツール : Metasploit (メタスプロイト)

Nexpose、 Metasploit は、サーバー、クライアント PC、その他通信機器などの IT 資産に潜む脆弱性 リスクを可視化して、侵入リスクの高い脆弱性を特定し、実際に侵入テストによる脆弱性の検証を行うことで、悪意のある外部からの攻撃を未然に防ぐことが可能となるツールです。

脆弱性リスクの診断管理を行う Nexpose は、IT 資産に潜む脆弱性を診断検出するだけでなく、CVSS (Common Vulnerability Scoring System: 共通脆弱性評価システム)、侵入可能性、脆弱性が発見されてからの期間、マルウェアキット、を利用して、より実務的な脆弱性リスクをスコアリングします。これにより脆弱性改善の優先順位付けが明確になり、対応業務の効率化が可能になります。

業界標準のペネトレーションツールである Metasploit には、平均して毎日1個以上のエクスプロイト (脆弱性を攻撃するために作成されたプログラムなど) が追加されています。 Metasploit をご利用することで、いち早く自社の IT 資産の脆弱性リスクを検証することができます。

国内販売開始に際して、Rapid7 LCC の日本法人である ラピド セブン ジャパン (東京都港区赤坂、日本代表:天戸 健) の協力の下、『特別キャンペーン』 を実施します。Nexpose (Enterprise 版 1,000 ライセンス以上) と Metasploit (pro 版) を、2014 年 12 月 22 日まで通常価格の「40%オフ」にて提供しますので、この機会を是非ご利用下さい。



《Rapid7 LLC について》

Rapid7 LLC は、2000 年 1 月に米国マサチューセッツ州ボストンで創立された脆弱性管理、侵入テストを行うセキュリティ製品の開発メーカーです。Inc. Magazine 誌(成長著しい米国企業のトップ 500 を発表する"Inc. 500"を発行)から、最も早く成長しているセキュリティ会社の一つとして認識されています。また、Boston Globe 誌では、「Top Place to Work」に認定、Gartner's 2013 Vulnerability Assessment Market Scope Report で「Strong Positive」の評価を獲得、米国 SC Magazine 社の脆弱性管理部門でAward を受賞、など各種評価されています。

≪株式会社インテリジェント ウェイブについて≫

株式会社インテリジェント ウェイブは、クレジットカード、デビットカードのオンラインネットワークシステムの構築や、証券トレーディングの基幹ネットワークシステムの構築、セキュリティシステムの販売を行っています。

金融業界で培った技術は、クレジットカードの不正利用対策システムや、内部情報漏えい対策システムといったセキュリティ技術に活かされています。

株式会社インテリジェント ウェイブ 営業本部

TEL: 03-6222-7300 FAX: 03-6222-7301

E-mail: rapid7_sales@iwi.co.jp



Rapid7 LLC

日本法人 ラピド セブン ジャパン

TEL: 03-4360-9327 FAX: 03-4360-8201

E-mail: JapanOffice@rapid7.com